

新潟大学教育シンポジウム

S.P.A.C.E.と変化しつづける新潟大学の英語教育

Traveling through the Niigata University S.P.A.C.E. Program



日時：2017年3月6日（月）13:00～15:45 申込み不要
場所：新潟大学附属図書館ライブラリーホール

※英語や初修外国語の担当教員はもちろんのこと、学位プログラム教育における外国語教育の位置づけに関心をお持ちの学内外の先生方のお越しをお待ちしています

開会挨拶 大浦容子（新潟大学理事（教育担当）・副学長）

第1部 実践英語教育プログラムS.P.A.C.E.の成果

- ＜司会＞平野幸彦（人文社会・教育科学系）
- 1) 概要 カルメン・ハンナ（教育・学生支援機構）
 - 2) 科目紹介 カルメン・ハンナ、サイモン・プライヤー
マイク・ルディック、ジョージ・オニール（教育・学生支援機構）
 - 3) 学生の声
 - 4) 成果検証 ジョージ・オニール
 - 5) 外国語学習支援スペースFL-SALC
ハドリー浩美（教育・学生支援機構）、ジョージ・オニール

第2部 S.P.A.C.E.と新潟大学の英語教育の今後

- ＜司会＞番場俊（人文社会・教育科学系）
- 1) コメント 稲吉晃（人文社会・教育科学系）
鈴木敏夫（自然科学系）
李佳（新潟県立大学国際地域学部）
 - 2) ディスカッション 稲吉晃、鈴木敏夫、李佳、カルメン・ハンナ、平野幸彦
佐藤孝（自然科学系／グローバル教育センター長）

閉会挨拶 佐藤孝